

BRIDGE構築事業「教科等横断」推進プロジェクト探究型学習実践事業  
令和7年度(2025年度)授業等研究セミナー 道東・道北ブロック 情報

# 協働的な学びによる情報デザイン

実践発表資料

2025年12月3日(水)

北海道帯広三条高等学校 教諭 土田 泰裕

# はじめに…

## ○今年度の担当科目

### ・情報 I

- ・2年次 2単位(週2コマ)×6クラス
  - ・実教出版【高校情報 I Python】を使用
  - ・PC教室(4階)に移動して授業
  - ・シラバス上の配当時間は以下のとおり
    - ①第1章 情報社会 (8時間)
    - ②第3章 デジタル (10時間)
    - ③第4章 ネットワーク (9時間)
    - ④第2章 情報デザイン (9時間)
    - ⑤第5章 問題解決 (14時間)
    - ⑥第6章 プログラミング (18時間)
- ※考查2回を除いた68時間で配当。

### ・情報課題研究 ※学校設定科目

- ・3年次 1単位(週2コマ) 自由選択科目群
- ・実教出版 2026実践攻略 共テ問題集 を併用
- ・PC教室(4階)に移動して授業
- ・シラバス上の配当時間は以下のとおり(全60時間)
  - ①第3章 コンピュータとプログラミング  
に関する研究 (19時間)
  - ②第4章 情報通信ネットワークとデータの活用  
に関する研究 (18時間)
  - ③第2章 コミュニケーションと情報デザイン  
に関する研究 (12時間)
  - ④第1章 情報社会の問題解決  
に関する研究 (11時間)

# 今回の実践発表…

## ○【情報デザインと表現の工夫】による実習

→見学旅行の自主研修報告(8時間で設定、概要は以下のとおり)

①要素(用語)の確認・他紙に学ぶ (事前指導)

※紙面見本のために生成A I で画像を用意

②回想・紙面構成の検討・役割分担

・ワークシートをもとにグループ活動

③記事の作成・レイアウトの作成

・原稿用紙に下書きを完成(字数を意識)

④記事のデータ化・写真の共有と選定

・リースP Cで作業、Microsoft Word を使用

・Google ドライブ で写真を共有

※拡張子の意義、データ量の復習

⑤紙面修正Ⅰ、見出しの検討

・校正用の紙面を見て確認→朱書きで記入

※肖像権の確認、適切な画像処理の確認

⑥紙面修正Ⅱ、見出しの調整、題字の検討

・⑤と同じ。

⑦紙面修正Ⅲ、見出し・題字・地紋の調整→完成

・⑤と同じ。

⑧紙面の読み比べ→批評、取り組みの振り返り

・紙面は印刷配布→Google フォーム へ入力

※生徒の批評・振り返りの評価を生成A I で処理？

実際に授業で使ったスライドへ→

# 実際の授業スライドで紹介…今回の作業日程

➡ ① 新聞の用語を知る・他紙に学ぶ

② 回想・新聞の中身を検討・役割分担

③ 記事の作成・レイアウト作成

④ 記事のデータ化・レイアウト完成・写真の選定・題字の選定

※記事データは、授業の最後にテキスト化します。

※個人端末から Google の Classroom・ドライブ にアクセス

※写真は加工してはいけません！（写真：真実を写したもの）

⑤ 見出し・題字の検討、紙面（記事・写真トリミング）修正→完成

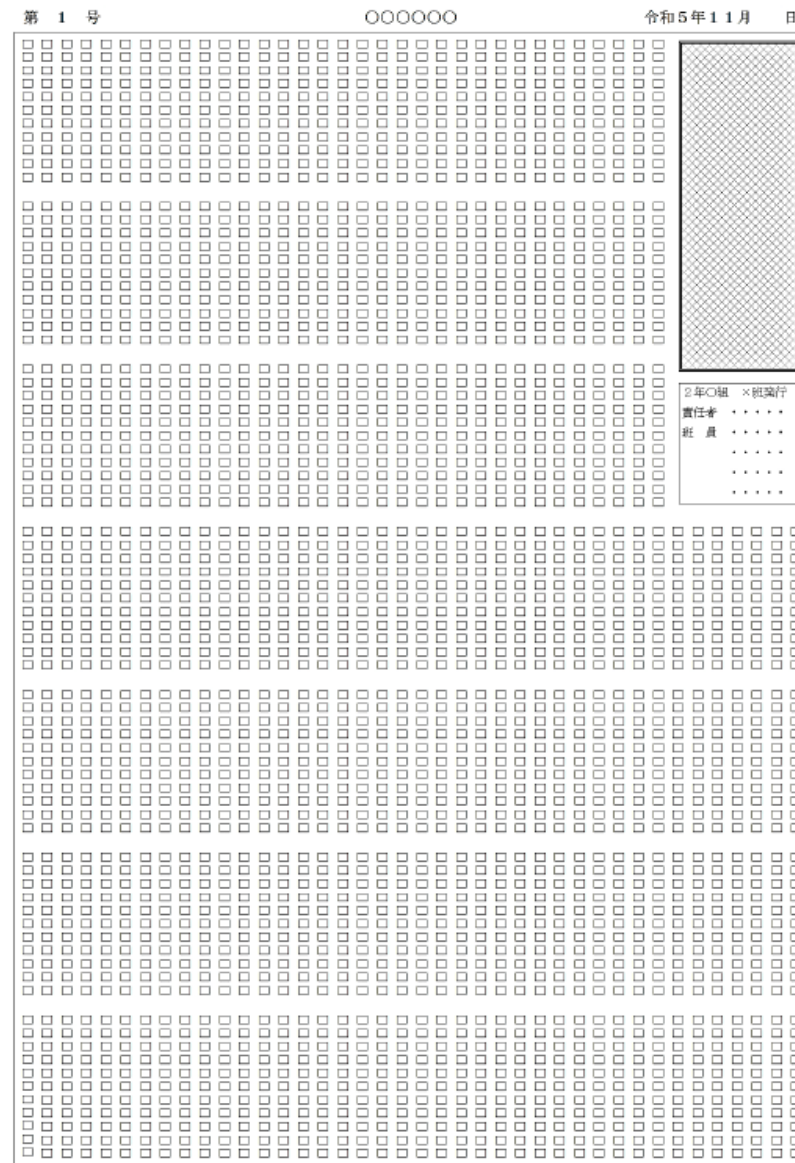
※見出しのフォント、網掛け・題字の地紋の選定

⑥ 紙面の読み比べ・感想入力、振り返り



①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

### ※レイアウト（割付用紙）の書き方



①ハコモノを置く（集合写真、カコミ記事、タタミ記事）→大枠が決まる。

②流し記事の見出し、リード文を置く一問題なければハコモノの中も写真・見出しを

③記事を置く（行数を補足する）→キャプションを置く→流しの段罫線を引く

画面は、生徒に配布しているプリントの表面

左側：要素の確認

右側：割付用紙  
※左側の見本紙の  
下書きを描く

裏面には、

- ・要素の説明
- ・紙面のポイント

などを記載

「適切な情報発信」

- ・ 情報の価値づけ
- ・ 読みやすさ



## 1. 今回の自主研修新聞を作成する上で必要な要素（番号は表面の参考紙面と一致）

- ① 題 字 一般紙の多くが1面の右上に配置（特徴ある名前を！）
- ② 題字下 新聞発行の責任所在を示す。（クラス・班・班長・班員名を記入）
- ③ 研修コース 余った箇所に小さく・どこに行った（行くはず）かを記録
- ④ リード文・前文 記事の内容を要約したもの（流し記事に配置）
- ⑤ 写 真 背景よりも表情が大切！（集合写真、その班らしい写真を撮影）
- ⑥ キャプション 写真や図などの説明文。（名前・場所・写真の内容を具体的に）
- ⑦ ヘッダ・アタマ 紙面上部に記載（号数、ページ数、新聞名、発行年月日など）
- ⑧ 罫 線 記事と記事、記事の種類を区切り、読みやすくする役割を持つ。

A：段罫線⇒段を区切り、読者の視線を誘導する線。見出しやカコミ、写真等の障害物にぶつかったとき、段罫線の有無で読む順序が異なる。  
※ハコモノには使わないので注意！

B：縦罫線⇒記事と記事を区切り、紙面構成を明確にする。時には飾ることも。  
※線も1行（1文字）として引くこと

- ⑨ 見 出 し 記事の内容を簡潔に言い表すとともに、読者に読みたいという気持ちを持たせるもの。「肩見出し」「主見出し」「脇見出し」などがある。  
（大きな記事・中くらいの記事でも3本以上、小さい記事でも2本）
- ⑩ 記 事 最大多数の読者の最大関心は何か、伝える焦点は何かを判断し、事実に基づいて書く。生の声は説得力が増す。（記事の最後に署名を）

A： 流し 記事⇒形にとらわれず、紙面の上から下へ流れる。ニュース性のある記事に用いたい。横にダラッと長くならないよう工夫が必要。

B： タタミ 記事⇒他の記事とは違った印象を与えたり、記事を引き立たせる為に紙面の左右に寄せ、中央側を縦ケイ線で仕切ったもの。細長は良。

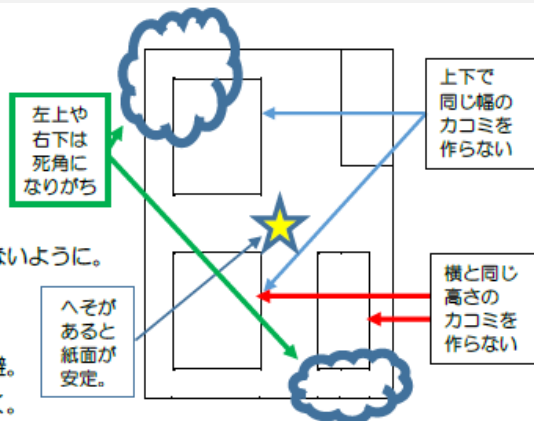
C： カコミ 記事：まとまりのある記事で周囲を罫線で囲ったもの。段線は取る！  
囲み記事は見出しの位置で見栄えが変わる。

- ⑪ 編集後記 編集した後の振り返り。裏話や苦労話、取りこぼしなど、形式は自由  
※編集の裏側を記すことで、読者に親近感をもってもらうことができる
- ⑫ ロゴ・ワッペン 特集・連載などで記事に関連する要素をイラスト等でまとめたもの。  
※その他の要素として、箸入れ、お守り、チケット等々…

## 2. 新聞作りの要素

### ①基本的なレイアウト

- ・カコミ、タタミ記事を配置！  
⇒左右、上下に寄せる。
  - ・写真を配置！（下に置かない）  
⇒表情良い写真は大きく！  
他の写真や見出しと並ばないように。
  - ・見出しを3本は配置！
  - ・余った所は流し記事になる。
- ※ハコしかない・ハラ切りは回避。  
※線も1行・1文字分として引く。



### ②記事の書き方（記事は明朝体で掲載）

- ・曖昧な表現、受身の表現はNG。事実を客観的に捉えて、コンパクトに言い切ろう。
- ・人物（フルネーム）や「会話内容・声」を入れて当時を再現。文末で人柄を表現する。
- ・事実に基づき「結論⇒説明⇒補足」の流れで書く。もちろん、時系列に沿ってもよい。
- ・基本的に自由だが、5W1H（仕事では6W3Hまで）を意識するとよい。

WHEN	WHERE	WHO	WHOM	WHY	WHAT	HOW
（いつ：日時）	（どこ：場所）	（誰が：主役）	（誰に：相手）	（なぜ：目的）	（なに：行為）	（どうやって：様子）

### ③写真の扱い方（キャプションはゴシック体で掲載）

- ・縦横比は固定、余計な部分はトリミングする（切り抜いても良い）
- ・表情のいい写真を入れる（人の表情は大事！視線の先に記事・見出しがくるとOK）
- △風景写真は読み手を惹きつけない（ネットでいくらでも見られる）。

### ④見出しのつけ方（一般的には8～12文字だが、特に拘らない）

- ・見出しは2本以上用意。5W1Hを意識して作成すると伝わりやすい。
  - ・事実（項目）を伝えるものは小さく（例：寺巡り）
  - ・内容を伝えるものは一番大きく（例：金閣寺 西日で目がくらむ！）
  - ・内容補足は次に大きく（例：足利義満の栄華を味わう）
- ※大きさ、長さ、囲み、反転、フォントに変化、縦、横、斜め、網掛けで変化を。

### ⑤見出しのフォントについて（明朝体とゴシック体を交互利用→強調と説得力のバランス）

- ・縦横同じ長さの文字を「正体」という。縦の見出しは「横長の文字（＝平体）」で、横の見出しには「縦長の文字（＝長体）」を使いたい。
- ・紙面のバランスを考えて、地紋を使うと効果的。また、最重要・衝撃を与えるときに反転文字（黒ベタ白抜き文字）を扱う。

あ←正体    あ←平体    あ←長体    あ←袋文字    あ←反転文字

画面は、生徒に配布しているプリントの表面

左側：要素の確認

右側：割付用紙  
※左側の見本紙の下書きを描く

裏面には、

- ・要素の説明
- ・紙面のポイント

などを記載

「適切な情報発信」

- ・情報の価値づけ
- ・読みやすさ

⑧罫線（青：段罫線 流し用）  
（緑：縦罫線 区切り）

⑨見出し（事実を伝える）  
※5W1Hで3本以上おく

⑩記事（3種類ある）

- A 流し記事（全体の話）
- B タタミ記事（1テーマ）
- C カコミ記事（1テーマ）

⑪編集後記（テーマ自由）  
※裏話、感想など何でも可  
※みんなで一人一言でも

⑫ **ロゴマーク**

※絶対必要なわけではない

※スポーツ面・連載で見る



①題字（新聞の名前）  
※地の模様⇒『地紋』

②題字下（責任の所在）  
※責任者は班長  
班員名も記載を

③研修コース（場所・地名）  
※空きスペースでOK

#### ④リード文（記事の要約）

## ⑤写真（表情が大切！）

⑥ **キャプション**（補足説明）  
※集合写真は名前を表記

⑦ヘッダ  
(新聞名・日付・号数)



見学旅行  
自主研修

「おたべ」を食べて3キロ増

## 歴史と風情を感じた京都

〇△□新聞

2年9組 0班発行  
責任者 上田 泰裕  
班 員 . . . . .

今回の道のり

- 1 金閣寺
- 2 京都駅
- 3 北野天満宮
- 4 晴明神社
- 5 護王神社

ここは「リード文」と呼ばれる場所。流し記事（本文）を要約した内容を記載します。テレビのニュースなら、アナウンサーが読んでいる事件の概要を話す場面。自主研修がどうだったかを簡単にまとめよう。

ここは「カコミ記事」と呼ばれる場所。出来事の中で、場所

## 干支つながり護王神社を訪問



気づけば出発1分前  
バスを見て猪突猛進

や人物など、何か一つのことを特化して自由に書けるスペースとなります。流し記事で書ききれないことを、掘り下げて詳しく語りましょう！「本人の声」を盛り込んだことや、ハブニング、食事内容の紹介などを期待しています。人物名や「本人の声」を盛り込んでリポートを出しましょう（土田）



足腰の守り神「イノシシ」

## 編集後記

編集後記は、書き手が自由なテーマで発信できる場所です。紙面づくりの感想でも、旅行中の裏話でも、何でもOK。一人でも書いても良いし、全員の一斉に書いてもアリ。読者に親近感を与えられるかどうか、筆者の腕が試されます（土田）

流し記事の中で、話を区切ることもできます。紙面の中央（ヘン）に見

おき、**「おたべ」**を食べて3キロ増

出しや写真をおくと、安定感が増します。小話など、（文責 土田）

大阪・道頓堀で食べ歩き  
たこ焼さめつちやうまいでえ

ここは「タタミ記事」と呼ばれる場所になります。左にあるタタミ記事と同じ扱いですが、上下左右を全て囲まらずに、線1本で外側に押さえ込んでハコに入っていることを表します。線を減らしたオシャレな表現方法で、縦長のタタミ記事が理想的です。

紙面に横書きの記事を入れると変化が生まれます。違和感から、読者の目を引く工夫とも言えます。割付用紙と文字の配置が異なるため、縦書きよりも文字数を増やすことができます。（文責 土田）

左から18行目

←から21行目

→から11行目

左から15行目

## 割付用紙の書き方

## ①ハコモノを入れる

- ・集合写真  
(18行幅×2段弱)
- ・カコミ記事（左側）  
(15行幅×4段)
- ・タタミ記事（右下）  
(右から11行目に  
タテ罫線を引く)
- ・流し記事②  
(左から数えて、  
21行目×2段)

※線も1文字と捉える  
→□の上に線を引く！





班員全員が写っている写真をおきましょう。合成・加工はダメです！  
(この写真はChatGPTに作成してもらいました)



チャットGPTで作成し男子高校生

千支つながりて護王神社を訪問

「これは「カコミ記事」と呼ばれる場所。流し記事(本文)を要約した内容に記載します。テレビのニュースなら、アナウンサーが映っている事件の概要を話す場面。自主研修がどうだったかを簡単にまとめよう。

「これは「流し記事」と言います。タタミ記事やカコミ記事は四角形の枠の中に書かれます。今日の新聞では、目次

「これは「カコミ記事」と呼ばれる場所。出来事の中で、場所

や人物など、何か一つのことを特化して自由に書けるスペースとなります。流し記事で書ききれないことを、掘り下げて詳しく語ります。自主研修で「番楽し」だったことや、ハブニング、食事内容の紹介などを期待しています。人物名や「本人の声」を盛り込んでリアリティを出しましょう(土田)

足腰の守り神「イノシシ」

編集後記は、書き手が自由なテーマで発信できる場所です。紙面づくりの感想でも、旅行中の裏話でも、何でもOK。一人で書いても良いし、全員の「一人一言」を載せてもアリ。読者に親近感を与えられるかどうか、筆者の腕が試されます(土田)

見学旅行  
自主研修

「おたべー」を食べて3キ増

歴史と風情を感じた京都

〇△□新聞

2年9組 0組発行  
責任者 上田 泰裕  
班員

今回の道のり  
1 金閣寺  
2 京都駅  
3 北野天満宮  
4 晴明神社  
5 護王神社

「これは「カコミ記事」と呼ばれる場所。出来事の中で、場所

や人物など、何か一つのことを特化して自由に書けるスペースとなります。流し記事で書ききれないことを、掘り下げて詳しく語ります。自主研修で「番楽し」だったことや、ハブニング、食事内容の紹介などを期待しています。人物名や「本人の声」を盛り込んでリアリティを出しましょう(土田)

足腰の守り神「イノシシ」

大阪・道頓堀で食べ歩き

「これは「カコミ記事」と呼ばれる場所。出来事の中で、場所

や人物など、何か一つのことを特化して自由に書けるスペースとなります。流し記事で書ききれないことを、掘り下げて詳しく語ります。自主研修で「番楽し」だったことや、ハブニング、食事内容の紹介などを期待しています。人物名や「本人の声」を盛り込んでリアリティを出しましょう(土田)

足腰の守り神「イノシシ」

4行幅

6行幅

行程

両端に線を

# 割付用紙の書き方

## ②見出しをおく

- ・主見出し：平体  
(6行幅×3段半)
- ・袖見出し：平体  
(4行幅×3段半)

※黒ベタを縦線で表現

- ・見出しの右が空白になるため、行程表を入れておく。

※線も1文字と捉える  
→□の上に線を引く！







班員全員が写っている写真をおきましょう。合成・加工はダメです！  
(この写真はChatGPTで作成してあります)

千支つながりて護王神社を訪問

や人物など、何か一つのことを特化して自由なテーマで発信できる場所です。紙面づくりの感想でも、旅行中の裏話でも、何でもOK。一人でも書いても良いし、全員の一入一言を載せてもアリ。読者に親近感を与えられるかどうか、筆者の腕が試されます。(土田)

足腰の守り神「イノシシ」

編集後記は、書き手が自由なテーマで発信できる場所です。紙面づくりの感想でも、旅行中の裏話でも、何でもOK。一人でも書いても良いし、全員の一入一言を載せてもアリ。読者に親近感を与えられるかどうか、筆者の腕が試されます。(土田)

レイアウト担当者：土田 泰裕

見学旅行  
自主研修

〇△□新聞

2年9組 0班発行  
責任者 土田 泰裕  
班員 ……

今回の道のり  
1 金閣寺  
2 京都駅  
3 北野天満宮  
4 晴明神社  
5 護王神社

歴史と風情を感じた京都

「おたべ」を食べて3キロ増

大阪・道頓堀で食べ歩き  
たこ焼きめっちゃうまいでえ

ここは「タタミ記事」と呼ばれる場所になります。左にあるタタミ記事と同じ扱いですが、上下左右を全て囲まずに、線1本で外側に押さえ込んでハコに入っていることを表します。線を減らしたオシャレな表現方法で、縦長のタタミ記事が理想的です。

紙面に横書きの記事を入れると変化が生まれます。違和感から、読者の目を引く工夫とも言えます。割付用紙と文字の配置が異なるため、縦書きよりも文字数を増やすこともできます。(文責 土田)

穴を引いた今日が不安

流し記事の中で、話を区切ることもできます。小話を出すや写真をおくと、安定感が増します。小話など、雨の予報は明日だが、雨が降らないことを祈りつつ、てるてる坊主を量産した。とか。

〇△□新聞

2年 組 番  
氏名

行程

編集後記

# 割付用紙の書き方

## ③記事をおく

- 左のカコミ記事
    - 見出し①（平体で4行幅3段）
    - 見出し②（2段目と3段目の間に3文字幅で）
    - 写真①（左1行空け6行幅）
    - 写真②（上下1字空け7行幅）
- 空いたところが全て記事。  
今回は1段9文字として、矢印を引く。  
※段間も1文字分で扱う。

※線も1文字と捉える  
→□の上に線を引く！





班員全員が写っている写真をおきましょう。合成・加工はダメです！  
(この写真はChatGPTに作成してもらいました)



気づけば出発1分前  
バスを見て猪突猛進



千支つながりて護王神社を訪問

や人物など、何か一つのことを特化して自由なテーマで発信できる場所です。紙面づくりの感想でも、旅行中の裏話でも、何でもOK。一人で書いても良いし、全員の一入言を載せてもアリ。読者に親近感を与えられるかどうか、筆者の腕が試されます。(土田)

見学旅行  
自主研修

歴史と風情を感じた京都

「おたべ」を食べて3口増

〇△□新聞

2年9組 0班発行  
責任者 上田 泰裕  
班員

今回の道のり  
1 金閣寺  
2 京都駅  
3 北野天満宮  
4 晴明神社  
5 護王神社

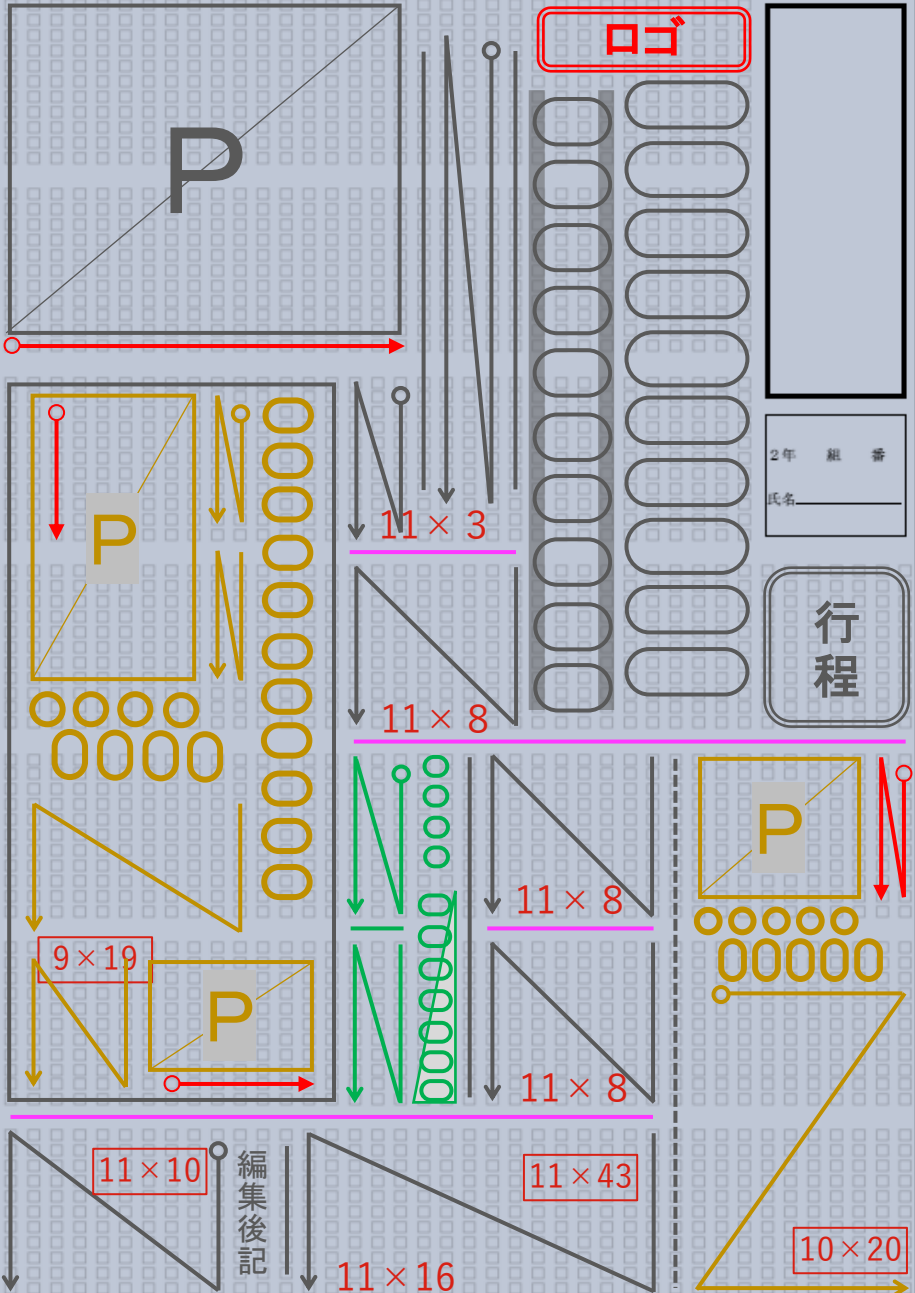


大阪・道頓堀で食べ歩き  
たこ焼きめっちゃうまいです

大阪・道頓堀で食べ歩き  
たこ焼きめっちゃうまいです

この「タタミ記事」と呼ばれる場所になります。左にあるタタミ記事と同じ扱いですが、上下左右を全て囲まずに、線1本で外側に押さえ込んでハコに入っていることを表します。線を減らしたオシャレな表現方法で、縦長のタタミ記事が理想的です。

紙面に横書きの記事を入れると変化が生まれます。違和感から、読者の目を引く工夫とも言えます。割付用紙と文字の配置が異なるため、縦書きよりも文字数を増やすこともできます。(文責 土田)



# 割付用紙の書き方

## ④補足事項をおく

- 写真の説明  
(記事と同じ矢印)
- 段罫線

※線も1文字と捉える  
→□の上に線を引く！

# ①新聞の用語を知る・他紙に学ぶ より

- ・ 見本紙の写真について…

以前：私の姿と背景を合成した画像で対応

現在：生成AIで画像を作成して対応



「見学旅行で京都を訪問する  
男子高校生」 R5 Canva作成



「見学旅行で夜の大阪にいる  
男子高校生」 R5 Canva作成



「見学旅行で京都を訪問する  
男子高校生」

R7 ChatGPT 作成



「見学旅行で京都を訪問する  
男子高校生3人組」

R7 ChatGPT 作成



# ①新聞の用語を知る・他紙に学ぶ より

- ・ R5当時は、あたり・はずれが…

「見学旅行中に大阪でたこ焼きを食べる女子高校生」



左：R5 Canva 作成（鞆の右側一部をトリミング）  
右：R7 Canva 作成（右側の子の肩部分をトリミング）



上：R7 ChatGPT 作成



左：R7 Gemini 作成



# ①新聞の用語を知る・他紙に学ぶ より

- ・ R5当時は、あたり・はずれが…

「見学旅行でソフトクリームを食べる女子高校生」



R5 Canva 作成  
※左右一部トリミング



R7 Canva 作成



R7 ChatGPT 作成 …よく見ると前の4人組？



# ①新聞の用語を知る・他紙に学ぶ より

- ・ R5当時は、あたり・はずれが…



「見学旅行で着物を着て集合写真を撮る  
女子高校生たち」 R5 Canva 作成



「見学旅行で着物を着て集合写真を撮る  
女子高校生たち」 R7 Canva 作成



「見学旅行で京都を訪問し、集合写真を撮る女子高校生」 R7 ChatGPT 作成

# 実際の授業スライドで紹介…今回の作業日程

① 新聞の用語を知る・他紙に学ぶ

 ② 回想・新聞の中身を検討・役割分担

③ 記事の作成・レイアウト作成

④ 記事のデータ化・レイアウト完成・写真の選定・題字の選定

※記事データは、授業の最後にテキスト化します。

※個人端末から Google の Classroom・ドライブ にアクセス

※写真は加工してはいけません！（写真：真実を写したもの）

⑤ 見出し・題字の検討、紙面（記事・写真トリミング）修正→完成

※見出しのフォント、網掛け・題字の地紋の選定

⑥ 紙面の読み比べ・感想入力、振り返り



研修新聞計画表〔提出用〕 2年 組 班 記載者氏名：\_\_\_\_\_

- ・新聞題字『\_\_\_\_\_』新聞 【 手書き ・ スマホ作成 ・ PC(標準) 】
- ・作成面数【 1面 ・ 2面 】 ・ロゴマーク【 あり ・ なし 】

研修コース（計画表＋当日追加も記載）→【 縦書き ・ 横書き ・ スマホ作成 】

- ①『\_\_\_\_\_』 → ②『\_\_\_\_\_』 → ③『\_\_\_\_\_』
- ④『\_\_\_\_\_』 → ⑤『\_\_\_\_\_』 → ⑥『\_\_\_\_\_』
- ⑦『\_\_\_\_\_』 → ⑧『\_\_\_\_\_』 → ⑨『\_\_\_\_\_』

記事の選考（『 』には、場所・人物・内容がわかるように見出しを。概要は簡単に。）

- ※1 カコミ・タタミは2～4コが標準。記事は1つ10字×10～20行程度が一般的。
- ※2 全体の流し記事では、出発地点～到着まで、全ての場所での内容を盛り込もう。

出 来 事	形式	写真	文字数	担当者
①『 _____ 』 『 _____ 』 ※概要	カコミ タタミ ・ 流し	有 ・ 無		
②『 _____ 』 『 _____ 』 ※概要	カコミ タタミ ・ 流し	有 ・ 無		
③『 _____ 』 『 _____ 』 ※概要	カコミ タタミ ・ 流し	有 ・ 無		
④『 _____ 』 『 _____ 』 ※概要	カコミ タタミ ・ 流し	有 ・ 無		
⑤『 _____ 』 『 _____ 』 ※概要	カコミ タタミ ・ 流し	有 ・ 無		

レイアウトの担当者 【 \_\_\_\_\_ 】⇒題字下・研修コースも担当

全体の流し記事担当者【 \_\_\_\_\_ 】⇒文字数は（ \_\_\_\_\_ 字× \_\_\_\_\_ 行）

全体のリード文担当者【 \_\_\_\_\_ 】⇒文字数は（ \_\_\_\_\_ 字× \_\_\_\_\_ 行）

編集後記の担当者 【 \_\_\_\_\_ 】⇒文字数は（ \_\_\_\_\_ 字× \_\_\_\_\_ 行）

- ※3 各自、レイアウト・流し・カコミ・タタミのどれかを担当すること。

※紙面づくりの上での主な注意点を以下に記載します。

- 必要な要素がひと通りあるか（レイアウト考案の紙面で確認）
- ・プリント⑭で確認した要素のうち、①～⑪は最低限必要です。

- 情報モラルに反した要素がないか（おもに写真・記事・見出し・題字）
- ・記事にウソ・フィクション・読んで不快・本人が傷つく内容などは、ダメです。形に残るため、こちらで読んで、そう感じる表現は、直してもらいます。
- ・写真は真実を写した（＝事実を伝える）ものですので、加工はダメです。

- 見出しは「5W1H意識・複数（3本以上）」となっているか。
- ・1本ではダメ。2本以上は必要です。（場所で1本、内容で2本以上を意識しよう）
- ・事実（内容）を具体的。見出しを読んだだけで中身が伝わるかどうかが重要。
- ・「～とは？」のような疑問形はセンスゼロ。その答えを見出しにしましょう。
- ・フォントは「明朝体」と「ゴシック体」を交互に上手く使いましょう。（PC内のフォントならOK。Word で実際に見出しを入力して、試してみよう）

- 記事は「具体的」で、楽しさ・苦勞・学習内容が伝わってくるか。
- ・字数稼ぎ、ネットで検索すればわかるような説明は不要です。
- ・記事に班員の名前、行動、話した内容などが出てくると、読んでいて楽しい。

※記事はMicrosoft Wordを用いて作成し、テキストデータで保存します。

※Chromebook を用いてGoogle Document で下書き作成をしても構いません。

※欠席が続く場合、クラスルーム内のフォルダに記事を投稿してもらいます。

（ 保存場所は、下記の写真保存場所と同じ。わからなければ質問を ）

- 写真は「表情がよくわかる」もので、キャプションで補足されているか。
- ・自主研修中に行動したメンバーでの集合写真は必須。個人写真も載せましょう。
- ・実際に使う写真は、クラスルームのドライブフォルダに保存してください。
- ※LINEでのデータやり取りは画質劣化のため禁止。iPhone 間の Air Drop はOK。
- ※スマホからの保存は、Google Drive アプリが必要です(iPhone は事前に DL を)  
『 Classroom ⇒ 情報○組(2025)2025 年度 ⇒ △班 』の順に開く。  
右下にある「＋ボタン(追加アイコン)」をタップして「アップロード」をタップ。  
該当する写真をタップすると、アップロードされます。

※Chromebook の場合、Google Classroom から「 情報○組 」に入ると、右上に Google Drive のアイコンがありますので、そちらをクリックするとアクセスできます。

※授業での作成のため、紙面づくり（作業態度・完成作品）も評価対象となります。

班単位での評価を原則としますので、互いに協力しながら、楽しく作業してください。

※作業が著しく遅れている場合は、昼休みや放課後にPC教室で作業、もあり得ます。

班に1枚配布した  
ワークシート

題字は後日で可  
面数を決める

研修コースの確認



10分程度自由に話す



出来事をまとめる

（2～4くらいに）



役割分担

（字数はのちほど）

（必ず何かをやる）



右側の注意点を確認



記事の下書きを検討

レイアウトを検討

# 実際の授業スライドで紹介…今回の作業日程

① 新聞の用語を知る・他紙に学ぶ

② 回想・新聞の中身を検討・役割分担



③ 記事の作成・レイアウト作成

④ 記事のデータ化・レイアウト完成・写真の選定・題字の選定

※記事データは、授業の最後にテキスト化します。

※個人端末から Google の Classroom・ドライブ にアクセス

※写真は加工してはいけません！（写真：真実を写したもの）

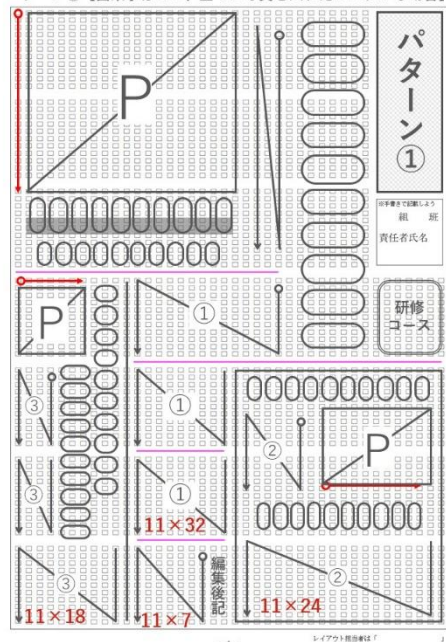
⑤ 見出し・題字の検討、紙面（記事・写真トリミング）修正→完成

※見出しのフォント、網掛け・題字の地紋の選定

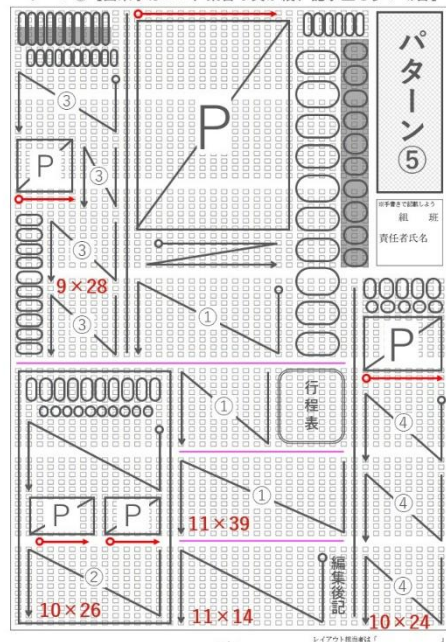
⑥ 紙面の読み比べ・感想入力、振り返り



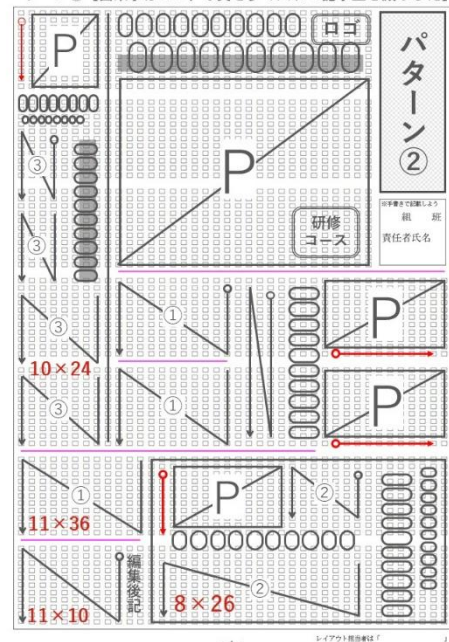
パターン①【出来事は2つ、全てに写真を入れたシンプルな場合】



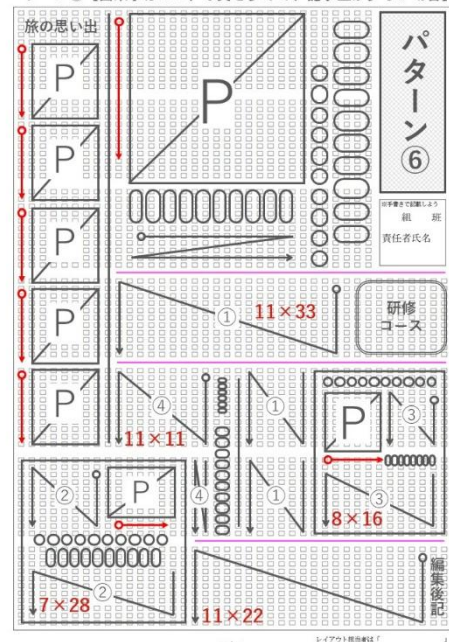
パターン②【出来事は2つ、写真を多く入れて記事量を減らした】



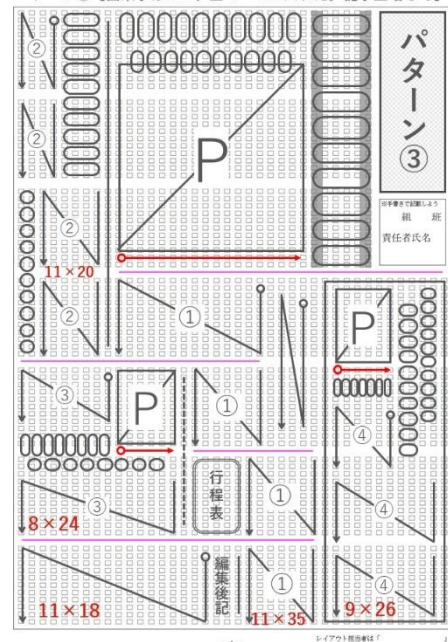
パターン③【出来事は2つ、写真を多く入れて記事量を減らした】



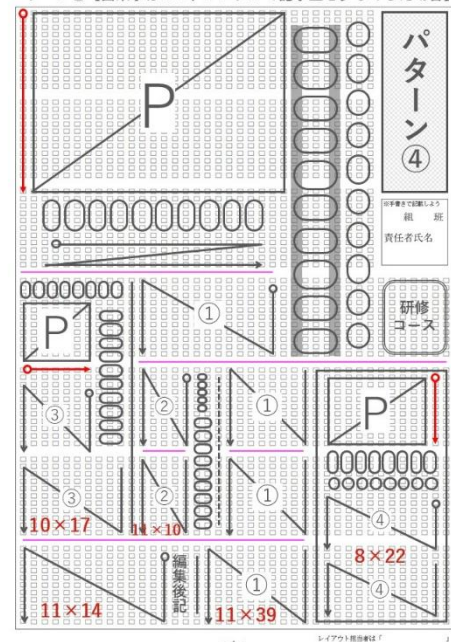
パターン④【出来事は3つ、全てに写真を入れたシンプルな場合】



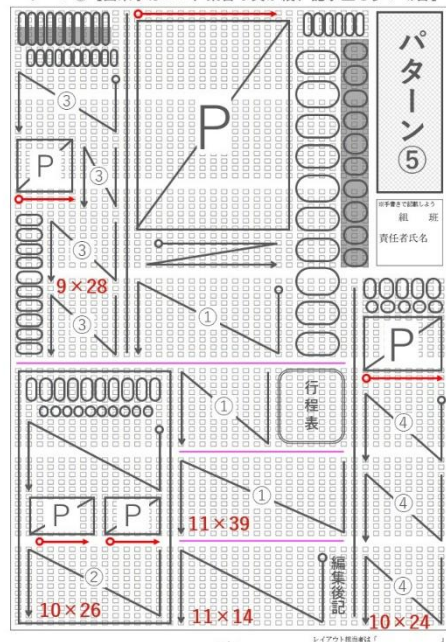
パターン⑤【出来事は3つ、全てに写真を入れたシンプルな場合】



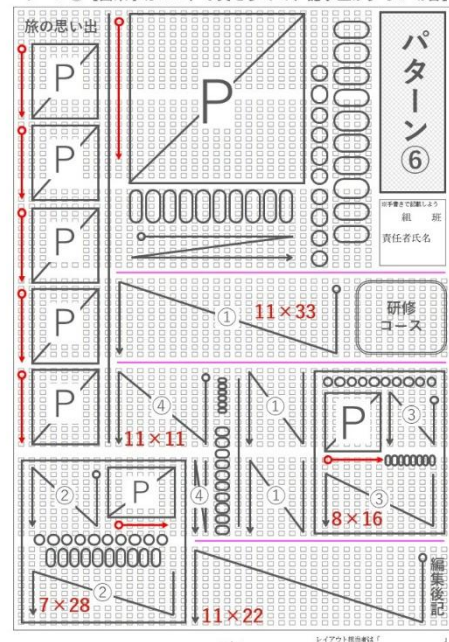
パターン⑥【出来事は3つ、シンプルで記事量を少なくした場合】



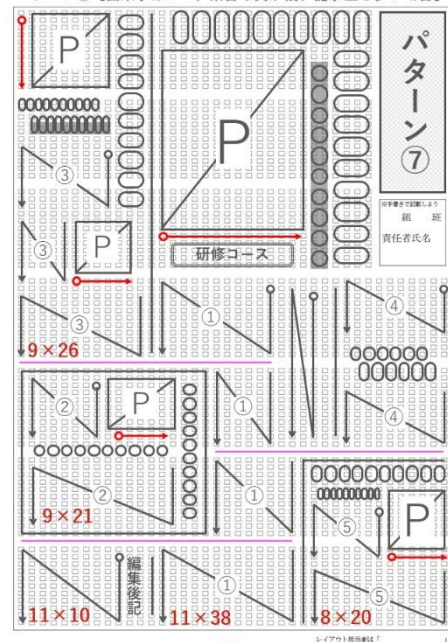
パターン⑦【出来事は3つ、集合写真が縦、記事量も多い場合】



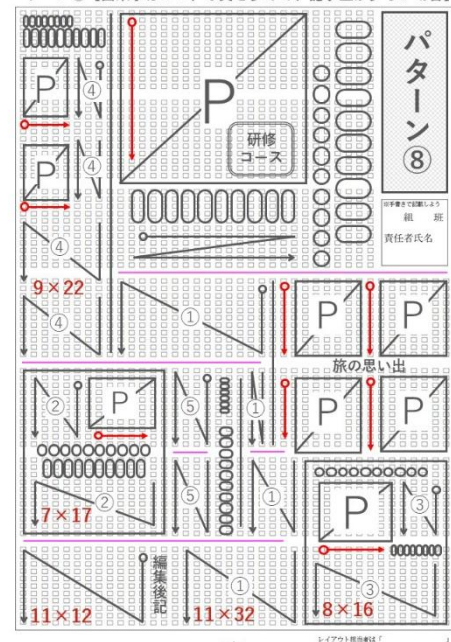
パターン⑧【出来事は3つ、写真を多めで、記事量少ない場合】



パターン⑨【出来事は4つ、全てに写真を入れたシンプルな場合】



パターン⑩【出来事は4つ、シンプルで記事量を少なくした場合】



班に1枚配布した  
レイアウトパターン

ハコ記事の数が…

- ・ 2個→①or②
- ・ 3個→③～⑥
- ・ 4個→⑦or⑧

パターンは8つだが、  
記事量や写真サイズで  
調整（変形）するため  
同じパターンでも出来  
上がりは班で異なる

パターンを使わずに  
レイアウト担当者が  
自由に考えても可  
※読みやすくなるよう  
テコ入れはする



### ③記事・レイアウトの作成

記事担当

- ・ 流し記事は40行程度を目安に作成
  - ・ 出来事（ハコ）は、20行が目安。
- ※レイアウトによっては1行の字数が変わることもあるので注意！
- ・ 文末に（文責 名前）と記載します

レイアウト担当

- ・ サンプルから選ぶ場合、該当パターンの右上に、大きく○をつけてください
- ・ オリジナルを考える場合は、計画表の裏面にレイアウトを記入してください。
- ・ 写真の縦横は気にしない！  
こちらでトリミングをして調整します。
- ・ 記事量が決定したら〇〇文字×〇〇行の形で担当者に伝えましょう。

第 1 号 [ ] 平成 年 月 日

Img\_20231013103020

P

ロゴ

2年 組 番

氏名

行程

神社の記事  
(文責 高橋)

Img\_1234

11×3

11×8

夕食  
(伊藤)

11×8

11×8

11×8

Img\_5678

P

00000

海遊館  
(文責 佐藤)

10×20

9×26

Img\_0012

11×10

編集後記  
(文責 田中)

流し記事  
(文責 鈴木)

11×43

11×16

# 実際の授業スライドで紹介…今回の作業日程

① 新聞の用語を知る・他紙に学ぶ

② 回想・新聞の中身を検討・役割分担

③ 記事の作成・レイアウト作成



④ 記事のデータ化・レイアウト完成・写真の選定・題字の選定

※記事データは、授業の最後にテキスト化します。

※個人端末から Google の Classroom・ドライブ にアクセス

※写真は加工してはいけません！（写真：真実を写したもの）

⑤ 見出し・題字の検討、紙面（記事・写真トリミング）修正→完成

※見出しのフォント、網掛け・題字の地紋の選定

⑥ 紙面の読み比べ・感想入力、振り返り



## ④記事・レイアウト・写真選定

### 記事担当

- 1行の文字数はページ設定で変更可。
- 行数は「行番号」の設定で表示。
- 打ちすぎ注意！文末に（文責 名前）
- 上書き保存後に、テキストデータ化。  
（F12キー → 形式「書式なし」）

### 割付担当

- レイアウト用紙は、本日中に提出。
- 記事量が決定⇒担当者に伝えること。  
※レイアウト内にファイル名を記入！

### 写真選択

- スマートフォンからGoogleドライブへアクセスして保存
- ※詳細はワークシートの裏面を確認！

第 1 号 [ ] 平成 年 月 日

Img\_20231013103020

P

ロゴ

2年 組 番

氏名

行程

神社の記事  
(文責 高橋)

Img\_1234

11×3

11×8

夕食  
(伊藤)

11×8

11×8

Img\_5678

P

00000

9×26

Img\_0012

11×10

編集後記  
(文責 田中)

11×43

流し記事  
(文責 鈴木)

11×16

海遊館  
(文責 佐藤)

10×20

## ④記事・レイアウト・写真選定

【写真選定の作業について】

- ・生徒は事前にスマートフォンに「Googleドライブ」をインストールしておく（7割以上がiPhoneユーザ）

※事前に教員のマイドライブ上にフォルダを用意し、班ごとに共有をかけておく（アクセス制限）

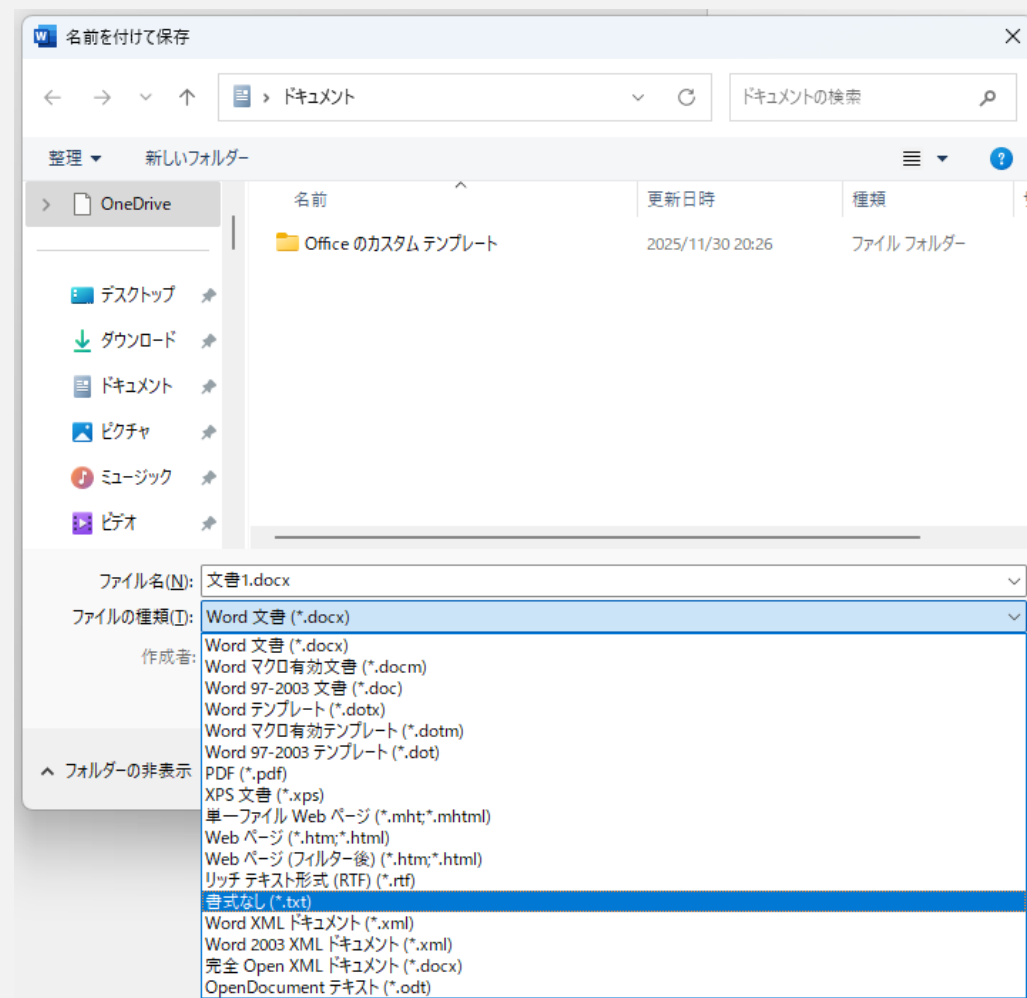
- ・必要最低限の操作で終わらせるために、写真のコピー作業は、授業の最初に実施する。（コピー終了次第、スマートフォンは片づける）
- ・リースPCのブラウザ上でログインし、各班のフォルダにアクセスして写真を選択する。

※写真データのファイル名に拡張子が記されている（拡張子の復習にもつなげる）

※写真のデータ量から、もとの画像データか確認（LINE上で共有すると削減されることあり）

【記事のデータ化について】

- ・Google以外のOfficeソフトを経験させる
- ・保存時に「テキストデータ」に変換する





# 実際の授業スライドで紹介…今回の作業日程

- ① 新聞の用語を知る・他紙に学ぶ
- ② 回想・新聞の中身を検討・役割分担
- ③ 記事の作成・レイアウト作成
- ④ 記事のデータ化・レイアウト完成・写真の選定・題字の選定

※記事データは、授業の最後にテキスト化します。

※個人端末から Google の Classroom・ドライブ にアクセス

※写真は加工してはいけません！（写真：真実を写したもの）

-  ⑤ 見出し・題字の検討、紙面（記事・写真トリミング）修正→完成

※見出しのフォント、網掛け・題字の地紋の選定

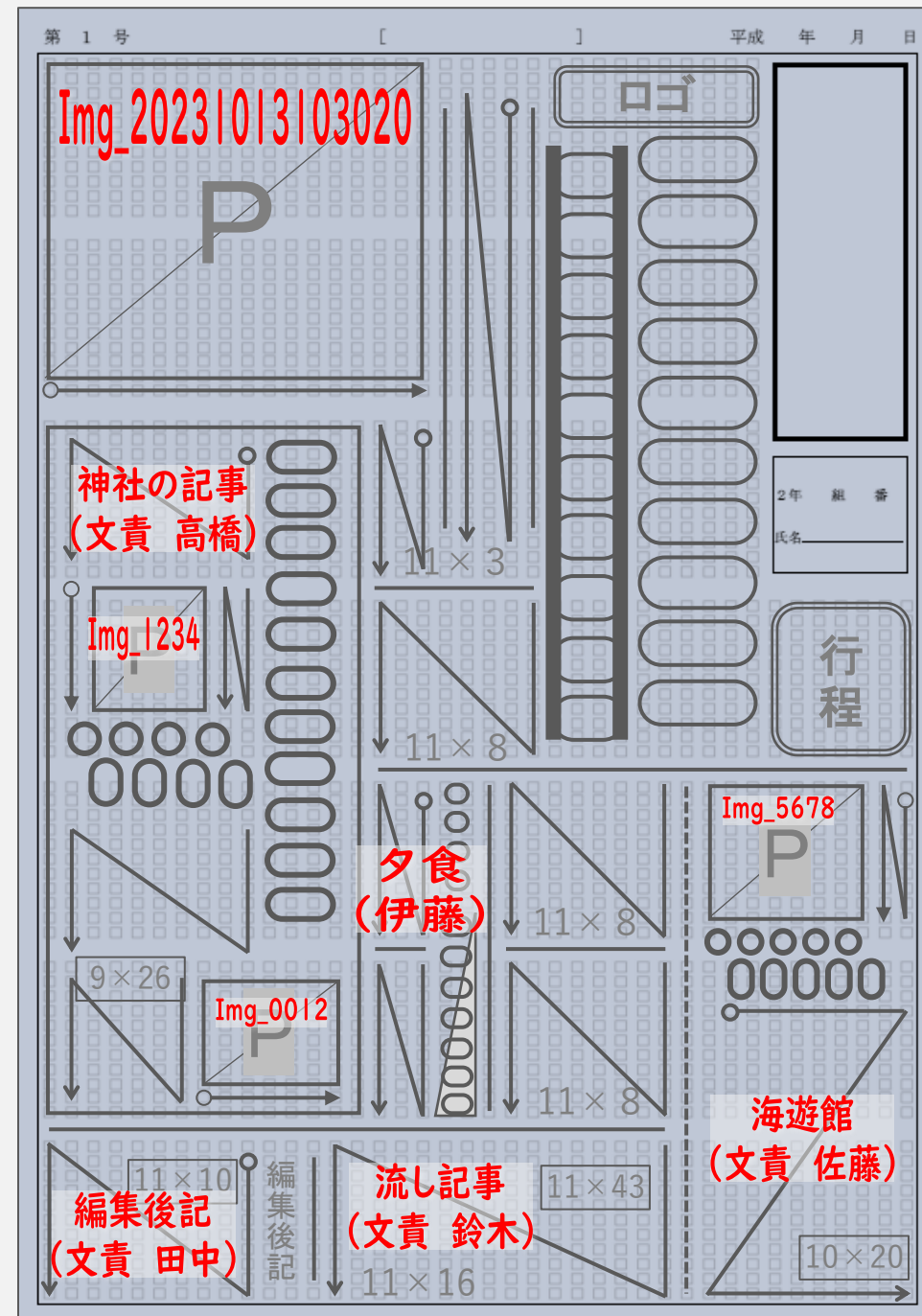
- ⑥ 紙面の読み比べ・感想入力、振り返り

## 記事担当

- ## 割付担当

- 写真

- 見出





# ⑥紙面批評・振り返り

※出来上がった紙面は、授業までにクラス単位で印刷しておく。

- ・ 一人4班分の紙面を読んで感想を入力する形とした。
- ・ 感想はGoogleフォームに入力。以下の観点を踏まえて入力。
  - ・ 見出しから記事の内容が具体的に伝わるか
  - ・ 写真は魅力的で、当時の情景をよく伝えているか
  - ・ キャプションは適切に写真を補足しているか
  - ・ 記事は具体的で、人物が登場しているか
- ・ 振り返りも合わせてGoogleフォームに入力。
  - ・ 授業中の取り組み状況
  - ・ 特に頑張ったこと
  - ・ 学んだこと・得たこと
  - ・ 今後の「情報発信」「情報収集」で意識すること

※出来上がった紙面は、PC教室前の廊下に掲示、製本して配布

3 セクション中 2 個目のセクション

## 1. 各班が完成した紙面の感想

ここで入力した感想は、後日配信する予定です。  
短くてもOK、全ての班に入力できなくてもOKです。言葉に注意して入力してください。

※奇数（1・3・5・7）班の人は、偶数（2・4・6・8）班の紙面にコメントしてください。  
もちろん、すべての班にコメントをしてくれてもよいです。

※偶数（2・4・6・8）班の人は、奇数（1・3・5・7）班の紙面にコメントしてください。  
もちろん、すべての班にコメントをしてくれてもよいです。

1班「すもももももものうち」の感想

長文回答

『授業中の取り組み状況』はどうでしたか ※どちらともいえない人は3を選択\*

	1	2	3	4	5	
意欲的に参加していない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	意欲的に参加した

授業を振り返って『特に頑張ったこと』を教えてください。\*

短文回答

授業を振り返って『学んだこと・得たこと』を教えてください。

短文回答

これからの生活で「情報発信」「情報収集」を行う際に、何を意識していきますか？今回の経験を踏まえて、簡単に教えてください。

長文回答